令和7年度 障がい者のためのレクリエーション支援者養成研修会 ~新時代のレクリエーション活動のために~

日程:令和8年1月24日(土)~1月25日(日)【オンライン研修会】

実 施 要 項(受講申込方法)

1.目 的 本研修会では「みんなで楽しく」から「みんなが楽しく」なるようレクリエーション活動の再 興と再生を目指し、個々のニーズに合わせたレクリエーション活動は元よりオンライン余暇、 スポーツ、アート、野外活動を含めた新時代のレクリエーション推進のための支援者の養成を 目的とした研修会とします。

☆本研修会の特色☆

障がい者のレクリエーション活動の価値を理解し、基礎的な援助方法、実技種目を学び、施設等におけるプログラムディレクターとして、レクリエーションプログラムを企画、運営できる人材を養成します。

- 2. 主 催 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会 全国障害者総合福祉センター (戸山サンライズ) 〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1 TEL 03(3204)3611 (代) FAX 03(3232)3621 登録番号
- TEL 03(3204)3611 (代) FAX 03(3232)3621 登録番号:T1011105004999
- 3. 後 援 公益財団法人 日本レクリエーション協会 (予定) 一般社団法人 東京都レクリエーション協会
- 4. 対象者 障がい者施設等において障がい者のレクリエーション支援に関心のある方

研修会受講前にぜひご覧ください

【事前無料配信】「令和6年度研修会セレクション」

【配信期間】令和7年11月26日(水)~12月26日(金)

本研修会開催に先立ち、昨年度行われた本研修会より、導入部分となる2講義について、 オンデマンドによる無料配信を予講として実施いたします。レクリエーションの基礎知識を 事前に身につけることができ、また、どんな研修会が行われているかがご覧いただけます。

【カリキュラム】配信① レクリエーション総論

講師 薗田 碩哉 (そのだ せきや)氏 (90分)

配信② レクリエーション・プログラムを考えるためのAPIEプロセスの理解

講師 野村 一路(のむら いちろ)氏 (120分)

配信の詳細 は↓にて ぜひご覧く ださい



5. 研修会内容

研修名	〈研修1〉令和7年度 障がい者のための	〈研修2〉令和6年度研修会セレクショ	
	レクリエーション支援者養成研修会	ン	
開催方法	Zoomによるオンライン研修会	期間限定オンデマンド配信	
日 程	【2日間開催】	【配信期間】	
	令和8年1月24日(土)~1月25日(日)	令和7年11月26日(水)~12月26日(金)	
研 修 費	<u>1 1 月 3 0 日まで</u> にお申し込みの方	無料	
	1名につき10,000円	1件の申し込みにつき、申込者または申込者所属	
	12月1日以降 にお申し込みの方	の事業所内で期間中何度でもご覧いただけま	
	1名につき 12 , 000円	す。	
	金額はいずれも 内、消費税0円。消費税は第二種	社会福祉事業につき非課税	
定 員	100名(先着順)	なし	
申込〆切	令和7年12月19日(金)	令和7年12月16日(火)	
申 込 フォーム	(定員になり次第申込みを〆切る 🕳 🚾 😯		
(QRコード)	場合があります。)	自務職	
	戸山サンライズホームページの研修会ページからもお申込みいただけます。		

	パーログにののレノノエーノョン又版有度以明修云 2/3	/
研修名	〈研修1〉令和7年度 障がい者のための	〈研修2〉令和6年度研修会セレクショ
+ u + - /	レクリエーション支援者養成研修会	<u>ン</u> L=7 ± 07
カリキュラム 受講決定	別紙1参照	上記参照
文 蔣 沃 正 	申込フォーム入力送信完了後、返信メールにて受	申込完了後、研修用動画配信システムログイン用
	講の決定をお知らせいたします。令和7年12月	Dとパスワードを送付します(送信完了メール)。
	22日(月)頃から、研修費の振込先などを記した	研修用動画配信システムにログインし、動画視聴ペ
声	事務連絡をメールにて送信いたします。	一ジにすすむと、研修動画視聴が可能になります。
事前準備	① パソコン(マイク、カメラ付きが必須) ※スマホ、タブレットでは Zoomの機能が不充分	①動画が視聴できるパソコン・タブレット等 研修用動画配信システム視聴には、下記ブラウ
	一次スマル、ダブレッドでは Zoomの機能が下光力 です。	ザを推奨しています。
	こゝ。 ※受講者1名につき1端末(パソコン)	「Edge、Firefox、Safari、Chromeの最新バージ
	②Zoom (Web 会議ツール) が使用できるインター	(Luge、TiteTox、Satal 1、On OneO 政利バーン
	本ット環境	ョン/ ②インターネット環境
	エフド環境 ③Zoom アプリのインストール	②インテー・インド環境
	②ZOOM アファのオンスキール 戸山サンライズHP内研修会ページに「Zoom の操	
	作方法 を掲載しています	
修了証書	全課程修了者で、終了後のアンケートにご回答い	└────────────────────────────────────
	ただいた方には、後日修了証書を授与(郵送)しま	is i me a vybrina e e v a e vo
	す。	
キャンセル	・。 当センターHP研修会ページのキャンセル申請	キャンセルの受付はいたしません。
, , , , , ,	フォーム (URL: https://forms.gle/tPURc5d6MDo	(() 273 () 277 () 2 3 (2 3 () 2 3 () 2 3 ()
	5bSBBA) に必要事項を入力の上送信してくださ	
	lv _o	
	※研修費振込済の方の返金は令和8年2月下旬予	
	定です。なお、1月21日(水)までのキャンセルは返	
	金(振込手数料を引いた額)し、以降のキャンセル	
	及び無断キャンセルは返金いたしかねます。	
合理的配慮	本研修会を申し込む際の事務手続き等において、酢	R慮が必要な場合は、受講者側で手話通訳者·介助
	者等をご手配ください。また、研修を受講する上で	でのPC等は受講者側でご準備ください。
	研修会期間(研修会開始から終了まで)における	本研修会の配信動画には字幕を付与していま
	情報保障(手話通訳、要約筆記等)の配慮が必要	す。
	な方は、12 月 12 日(金)までに申込フォームの「受	
	講時における合理的配慮について」の項に必要な 配慮をお書きください。研修会期間のみ参加者全	
	印慮をの書きください。 研修芸期間のの参加有主 体に係る情報保障に関する費用は当センターが	
	負担します(手話通訳者等の依頼は当センターが	
	行います)。本協会が定めた「障害を理由とする差	
	別の解消の推進に関する対応要領」に基づいた範	
	囲で適切な合理的配慮の提供に努めます。	
注意事項	・視聴に係る機器等の使用方法・操作方法や、通信	
	は、当センターでは責任を負いかねますのでごう	
	・本研修会の配信動画は著作物です。保存・録画・	
	・研修のカリキュラム内容・教材・配布資料の無路	
	- 諸事情により受講・視聴ができなかった場合でも	5、後日ビデオ配信、音声配信等の対応は致しか
	ねますので、ご了承ください。	A = 1, 11, 14, 11, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1
	・12月27日(土)~1月4日(日)は設備点権	
	・講義中は常時ビデオをONでの受講をお願いします。(体類時はビデオをONでの受講をお願いします。(体類時はビデオのEEでは構です)	・配信動画のID・パスワードを他者へ譲渡・S
	ます。(休憩時はビデオ OFF で結構です) ・オンライン配信時はなるべく静かな環境で参加	NS等に掲載することを禁止します。
	・オンフィン配信時はなるへく静かな環境で参加 をお願いいたします。	・動画視聴時の通信費用は受講者側のご負担と
	・業務等を行いながらの受講、屋外や乗車中・移	なります。
	動中の受講はご遠慮ください。	
	火土20年 5年8年1117年117日	

・途中退席、欠席の無いようお願いいたします。

令和7年度 障がい者のためのレクリエーション支援者養成研修会 〜新時代のレクリエーション活動のために〜

日 程 表

令和8年1月24日(土)

<u> </u>	- 4 L (L /	
講義時間	カリキュラム	講師
9:50~10:20	※9:50頃からZoomのアクセスは可能です。	
10:20~10:30	開講式・オリエンテーション	
10:30~12:00 (90分)	レクリエーション総論	日本福祉文化学会 薗田 碩哉 氏
12:00~12:50	昼 休 憩(50分)	
12:50~14:50 (120分)	レクリエーション・プログラムを考えるための APIEプロセスの理解	日本体育大学 野村 一路 氏
14:50~15:00	休 憩(10分)	
15:00~17:00 (120分)	ビデオゲームを使用したレクリエーションの可能性	東京国際工科専門職大学小野憲史氏
17:00~17:05	事務連絡 • Zoom退出	

令和8年1月25日(日)

<u> 11和0千1万2</u>		1
講義時間	カリキュラム	講師
8:50~9:20	※8:50頃からZoomのアクセスは可能です。	
9:20~11:20 (1 2 0分)	対人援助の原則に基づくグループコミュニケーション	東京女子医科大学 諏訪 茂樹 氏
11:20~12:10	昼 休 憩(50分)	
12:10~14:10 (120分)	「まるごとの身体そのもの」がアートになる! 〜より楽しく個性を引き出す表現活動〜	法政大学 越部 清美 氏
14:10~14:20	休 憩(10分)	
14:20~16:20 (120分)	グループ討議 「語ろう〜新時代にふさわしい レクリエーションはこれだ!」	日本福祉文化学会 薗田 碩哉 氏
16:20~16:25	閉講式・修了後アンケートのお願い・Zoom退出	